



清瀬市立清瀬第三中学校

◇◇一人一人が輝く三中◇◇

学校だより9月号

〒204-0002

清瀬市旭が丘1-262

Tel 042-493-6313



学校 HP QRコード

自己分析①～学力調査の結果から～

校長 井上 隆

今年度の清瀬市学力調査および全国学力状況調査の結果についての報告と自己分析をしました。清瀬市学力調査は、2年生が対象で、4月に国語と数学の2教科について実施され、全国学力状況調査については、3年生が対象で、4月に国語、数学、理科及び質問紙調査が行われました。今年度の結果は以下の通りです。市内結果、東京都結果や全国結果の差を今年度と昨年度と経年比較してあります。

【清瀬市学力調査（2学年）】

教科		国語					数学				
		全体			知識・技能	思考・判断・表現	全体			知識・技能	思考・判断・表現
		基礎	活用	基礎			活用				
校内平均正答率		63.3	66.5	44.2	75.6	54.1	54.3	60.8	28.0	61.4	31.8
市内平均正答率		70.3	70.1	51.7	81.9	61.2	57.4	63.5	32.8	63.4	38.2
全国平均正答率		73.4	76.2	56.7	85.3	64.4	57.7	63.2	35.7	62.9	41.3
R7	校内一市内	-7.0	-3.6	-7.5	-6.3	-7.1	-3.1	-2.7	-4.8	-2	-6.4
	校内一全国	-10.1	-9.7	-12.5	-9.7	-10.3	-3.4	-2.4	-7.7	-1.5	-9.5
R6	校内一市内	-5.7	-5	-9.8	-4.1	-6.8	-5.4	-5.2	-6.5	-5.6	-5.2
	校内一全国	-5.1	-4.2	-9.7	-3.4	-6.2	-5.4	-4.2	-7.5	-4.7	-6.4

＜分析＞平均正答率から、国語は、市内・全国より全般的に下回っている。特に「活用」「思考・判断・表現」について大きく下回っています。数学も、全般的に市内・全国より下回っている。昨年

度と比較すると、国語は、低い値となっています。数学は、2ポイントから3ポイント高くなっています。

国語について、漢字、記述式の問題で到達度が低い値となっています。領域としては、「読むこと」「書くこと」が低い値となっています。漢字練習の繰り返しや読書活動、話し合い活動を通して、読み解く力、思考・判断・表現力を身に付けていくことが必要と考えています。数学については、数学的用語の意味の理解、立式、応用問題等で低い値となっています。基本・基礎的な内容を身に付けるとともに、数学的活動を通して、伝え合う授業展開が必要と考えています。

【全国学力・学習状況調査（3学年）】

教科		国語			数学		
		平均 正答率	知識・ 技能	思考・判 断・表現	平均 正答率	知識・ 技能	思考・判 断・表現
三中		52.0	43.5	53.0	43.0	50.7	31.3
東京都		57.0	51.7	58.1	53.0	58.3	45.4
全国		54.3	48.1	55.3	48.3	54.4	39.1
R7	三中一東京	-5.0	-8.2	-5.1	-10.0	-7.6	-14.1
	三中一全国	-2.3	-4.6	-2.3	-5.3	-3.7	-7.8
R6	三中一東京	-5.0	-5.3	-5.0	-8.0	-7.8	-9.7
	三中一全国	-2.1	-2.9	-1.8	-3.5	-3.6	-4.8

教科	理科							
	平均IRT スコア	IRTバンド	5	4	3	2	1	
		生徒人数	三中	4	21	46	41	6
三中	481	割合(%)	三中	3.4	18	39	35	5.1
東京都	506		東京都	5.5	21	44	26	3.6
全国	503		全国	6.2	20	42	27	4.2

IRT スコア…IRT に基づいて各設問の正誤パターンの状況から学力を推定し、500 を基準にした得点で表すもの
IRT バンド…IRT スコアを1～5 の5段階に区切ったものです。3を基準のバンドとし、5が最も高いバンドとなる。

＜分析＞国語、数学については、平均正答率から、国語は、東京都より5.0ポイント、全国より2.3ポイント低く、数学は、東京都より10.0ポイント、全国より5.3ポイント低くなっています。昨年度と比較すると、国語は、変化はなく、数学は、2.0ポイント低くなっています。さらに、国語については、知識・技能の漢字、語彙の意味について、理解や思考・判断・表現力の「根拠を明確にして考えること」が低い値となっています。文章を読み解く力や考えたことを説明し合うなどの授業展開が必要であると考えています。数学の「思考・判断・表現」の観点について、課題があると考えられます。各領域の記述式の問題で正答率が低い値となっています。また、数学については、応用問題を中心に読んで理解する力、表やグラフ、図形を利用して筋道を立てて説明する力などを身に付ける授業改善が求められます。理科については、IRT(項目反応理論)での調査結果となります。IRTについては、文末の※URL からご覧ください。平均IRTスコアから東京都より25低い値となっています。IRTバンドから2の段階が9%高くなっています。単元によって「知識・技能」「思考・判断・表現」の違った課題が見られました。※令和7年度全国学力・学習状況調査「中学校理科」IRTを用いた結果返却について: <https://x.gd/fkPk1>

今年度、規律ある授業で「教える授業」から「考える授業」の授業力向上のため「三中授業スタンダード」の定着に取り組んでいます。さらに、タブレット端末を利用した「デジタルを活用したこれからの学び」の実践校として個別最適な学びと協働的な学びの一体化に目指し、校内研修を進めております。今後求められる学びとは何か、三中生の実態に合った学びとは何かを3つの分科会に分かれ、議論・協議し授業改善に努めてまいります。

また、今回の学力調査の結果等を分析し、各教科の「授業改善推進プラン」も作成しています。後ほど、ホームページで公開いたします。次回は、生徒質問紙の結果から分析、検証したものを示していきます。

2学期が始まりました！

夏季休業が終わり、学校に生徒たちの元気な声が戻ってきました。生徒たちの様子から、多くの生徒たちが充実した夏休みを過ごすことができたように感じます。

なお、9月1日（月）の始業式では、校長先生から夏休みが明け、徐々に学校生活の流れを取り戻し、日々の生活を大切にしていきたいと思いますというお話があり、生徒たちは真剣なまなざしで、話を聞いていました。

今年の夏季休業も、例年になく酷暑が続く、今後も気温の高い日が続くことが予想されています。本校においては熱中症指数（WBGT）を参考にしながら、引き続き熱中症防止対策を徹底し、生徒たちが安全かつ安心して学校生活を送れるようにしてまいります。

また、生徒たちには「朝ごはんをしっかり食べること・早寝早起きでしっかりと休養すること、水分をしっかりとること」を呼びかけていますので、ご家庭でもお声がけをよろしくお願いいたします。

2学期は、3年生は修学旅行、2年生は東京校外学習、1年生は川越学習と、校外で学ぶ「魅力的な体験学習」があります。社会科や総合的な学習の時間の探究などを通じて、生徒たちの「体験的な学び」を充実させ、生徒たち一人一人の主体的に学ぶ姿勢をさらに引き出し、豊かな心がますます成長していくよう、教職員一丸となって取り組んでまいります。2学期も引き続き、ご協力の程、よろしくお願いいたします。



【心が整う】



【始業式の様子】



【授業の様子】

9月の予定

- 1日(月)始業式・安全指導
①②④⑤⑥カット 職員会議
- 2日(火)避難訓練
- 3日(水)水泳指導①②2年生 ②③F組 ③④1年生
- 5日(金)学納金引き落とし日
- 8日(月)命の週間終
- 9日(火)修学旅行事前検診 3年生
- 10日(水)水泳指導①②2年生 ②③F組 ③④1年生
- 12日(金)生徒会役員選挙 ①カット
- 16日(火)修学旅行 3年生
- 17日(木)修学旅行 3年生
- 18日(金)修学旅行 3年生
- 24日(水)水泳指導①②2年生 ③④1年生
職員会議 部活動再登校16時
- 26日(金)⑥カット 専門委員会 中央委員会
- 28日(月)第Ⅱ期時間割開始
生徒会朝礼（認証式）

団地祭でのボランティア活動

7月26日（土）・27日（日）の両日、旭が丘団地にて「第54回旭が丘団地夏祭り」が開催されました。「団地祭り」には、本校3年生と1年生の数名がボランティアで参加し、輪投げゲームのお手伝いに積極的に取り組んでいました。会場には輪投げゲームを楽しみにしていた幼児や小学生がたくさん来場し、大変な賑わいの中ではありますが、生徒たちは一人一人の子どもに寄り添いながら、親切に優しく対応していました。その姿を見て、さすが三中生だなと感心させられました。



（裏面）副校長：渡辺 千寿